

## 第10回環境化学討論会プログラム

特別講演 5月23日(水) 16:00~17:00

立川 涼 先生 (愛媛県環境創造センター所長) 「化学物質から21世紀を考える」

招待講演 5月23日(水) 15:00~16:00

Kurunthachalam Kannan Ph.D. (Michigan State University, USA) 「Global Distribution of Perfluorooctane Sulfonate, a Novel Fluorinated Organic Contaminant」

受賞講演 5月24日(木) 15:00~15:30

安原 昭夫 先生 (国立環境研究所) 「廃棄物処理過程における有機成分の挙動に関する研究」

5月25日(金) 12:00~12:30

松村 徹 先生 (国土環境(株)環境創造研究所) 「環境中のダイオキシン類及びPCBの測定に関する研究 - サンプルングから精度管理まで - 」

### 口頭発表 第1日 5月23日(水)

A会場(ダイオキシン関連物質・水質) 9:15~10:30

- |   |   |                             |
|---|---|-----------------------------|
| 1 | 竹田宜人、葛西孝司、飯村文成 <sup>1)</sup> 、佐々木裕子 <sup>1)</sup> 、津久井公昭 <sup>1)</sup> 、吉岡秀俊 <sup>1)</sup> 、東野和雄 <sup>1)</sup> (東京都環境局、 <sup>1)</sup> 東京都環境科学研) | 東京湾堆積物中のダイオキシン類及びPCBの分布について |
| 2 | 金賢求、正木広志、亀井翼、眞柄泰基、増田修一 <sup>1)</sup> 、松村徹 <sup>1)</sup> (北大院・工学研究科、 <sup>1)</sup> 国土環境)   | 塩素処理によるダイオキシン類の生成特性         |
| 3 | 増田修一、松村徹、金賢求 <sup>1)</sup> 、正木広志 <sup>1)</sup> 、眞柄泰基 <sup>1)</sup> (国土環境(株)・環境創造研、 <sup>1)</sup> 北大・工)  | 水道水中のダイオキシン類化合物組成について       |
| 4 | 船越康嗣、和田秀樹、吉野剛、山本猛志、西村幸弘、前村篤、高橋利幸、前田善信、水田豊彦、高山幸司、中西義隆、巽修平 (川重テクノサービス(株))   | 浄水処理過程におけるダイオキシン類再合成についての検討 |
| 5 | 剣持由起夫、堤かおり (株荏原製作所)   | 排水中のダイオキシンの形態               |

A会場(ダイオキシン関連物質・分析) 10:45~12:00

- |    |  |   |
|----|--|---|
| 6  | 剣持堅志、吉岡敏行、西島倫子 (岡山県環境保健センター)   | GC-HRMSを用いた環境試料(水質、底質及び生物)中のポリ塩化ナフタレン類(PCNs)の分析法            |
| 7  | 高菅卓三、青野さや香、秋月哲也、中川貴之、渡邊清彦、井上毅 (株島津テクノリサーチ)   | アルカリ分解法を用いたPCB、ダイオキシン分析の課題                                  |
| 8  | 江崎達哉、松村徹 <sup>1)</sup> (エス・ジー・イー・ジャパン(株)、 <sup>1)</sup> 国土環境(株)・環境創造研)                           | Column Switching -Cold Trap-Dual Column GC/HRMSによるダイオキシン類分析 |
| 9  | 倉本健一、松村徹、関好恵、増田修一、増崎優子、伊藤裕康 <sup>1)</sup> 、森田昌敏 <sup>1)</sup> (国土環境(株)・環境創造研、 <sup>1)</sup> 国環研) | いくつかの液相のGCカラムによるコプラナーPCBの測定                                 |
| 10 | 松村徹、倉本健一、関好恵、増田修一、増崎優子、伊藤裕康 <sup>1)</sup> 、森田昌敏 <sup>1)</sup> (国土環境(株)・環境創造研、 <sup>1)</sup> 国環研) | 新しい液相の微極性カラムを用いたダイオキシン類の分離定量                                |

B会場(有機汚染物質・廃棄物) 9:15~10:30

- |    |   |   |
|----|---|---|
| 11 | 渡辺信久、井上三郎、福永勲 (大阪市環境科学研)  | ヘリウムプラズマを用いた排ガスTOXの計測                             |
| 12 | 中尾晃幸、青笹治、太田壮一、三好哲也 <sup>1)</sup> 、宮田秀明 (摂南大・薬、 <sup>1)</sup> 株福井環境分析センター)   | 高分解能GC/MSによる多環芳香族炭化水素及びニトロ口誘導体の分析法の確立とその汚染実態(第2報) |
| 13 | 小倉正裕、井出昇明、川井隆夫 (神鋼パンテック(株))   | 金属ナトリウム存在下でのPCB分解反応における水素供与体の作用効果                 |
| 14 | 吉田舞奈、井上圭彦、高田誠、和田洋、川本克也 <sup>1)</sup> (株荏原製作所、 <sup>1)</sup> 関東学院大)  | PCB自家処理における排ガスモニタリング                              |
| 15 | 酒井伸一、渡辺純 <sup>1)</sup> 、岩崎陽介 <sup>1)</sup> 、本田由治 <sup>1)</sup> 、高月紘 <sup>1)</sup> (国環研、 <sup>1)</sup> 京都大・環境保全センター) | 廃プラスチック類に含有される有機臭素化合物と焼却システムにおける挙動                |

B会場(環境ホルモン等・水質) 10:45~12:00

- |    |   |                                  |
|----|---|----------------------------------|
| 16 | 中川夕梨子、長崎晋也、田中知 <sup>1)</sup> (東京大院・新領域創成科学研究科、 <sup>1)</sup> 東京大院・工学系研究科) | 河川中の浮遊微粒子モンモリロナイトに対するノニルフェノールの吸着 |
|----|---|----------------------------------|

17	小嶋美紀、角井伸次、田中稔 (大阪大・保全科学研究センター)	ペンタフルオロピリジンをを用いたアルキルフェノール類の新規誘導体化
18	倉光英樹、田中俊逸 (北大院・地球環境)	カーボンファイバー電極を用いたビスフェノールAの電気化学的固定化処理法の開発
19	角谷直哉、山本浩司、福島実、田中博之 <sup>1)</sup> 、市橋秀樹 <sup>1)</sup> 、小山次朗 <sup>1)</sup> 、山田久 <sup>1)</sup> (大阪市環科研、 <sup>1)</sup> 瀬戸内水研)	大阪湾における残留性有機汚染物質(POPs)の分布
20	松井克肇、塩出貞光、森實圭二、原郁夫 (大阪市水道局)	HPLC法によるアクリルアミドモノマー測定方法の検討
<b>C会場 (環境ホルモン等・生物) 9:15~10:30</b>		
21	寺澤潤一、月岡忠、吉田徹也、畑山善行、中澤裕之 <sup>1)</sup> (長野県衛生公害研、 <sup>1)</sup> 星薬大)	パラベン類の血中濃度と皮膚吸収
22	平間祐志、神和夫 (北海道立衛生研)	北海道で捕獲された鳥類中のPCBs濃度分布について
23	丸山若重、田中孝幸、吉田喜久雄、中西準子 (横浜国立大・環境科学研センター)	薬物動態モデルによる、ヒト臓器中ダイオキシン濃度の推定 - 食生活と体重による変動 -
24	田中博之、池田久美子、小山次朗、山田久 (瀬戸内水研)	ムラサキガイによる多環芳香族化合物の蓄積特性
25	金井美季、磯部友彦、高田秀重 (東京農工大・農)	生体試料中のフェノール系環境ホルモンの分析法確立と東京湾生息ムラサキガイ中の濃度傾向
<b>C会場 (環境ホルモン等・生物) 10:45~12:00</b>		
26	月岡忠、John Brock Sam Graiser Johnny Nguyen <sup>1)</sup> 、中澤裕之 <sup>2)</sup> (長野県衛生公害研、 <sup>1)</sup> ODC、 <sup>2)</sup> 星薬大)	NCI-GC/MS-SIMによる生体試料中のオクチルフェノール、ノニルフェノール及びBPAの定量
27	滝上英孝、井上純子、原田新 <sup>1)</sup> 、河辺聖 <sup>2)</sup> 、森田昌敏 (国環研、 <sup>1)</sup> 株環境調査技術研、 <sup>2)</sup> 川上農場)	Xenopus leavis を用いた甲状腺機能攪乱化学物質検出法の開発
28	白石不二雄、白石寛明、西川淳一 <sup>1)</sup> 、佐野友春、彼谷邦光、西原力 <sup>1)</sup> 、森田昌敏 (国環研、 <sup>1)</sup> 北大院・水研)	酵母アッセイシステムを用いたスチレン・ダイマー及びトリマーのエストロゲン活性
29	大竹千代子、伊藤尚史 <sup>1)</sup> 、関沢純 (国立衛研、 <sup>1)</sup> 旭化成株)	臭素化ジフェニルエーテル(PBDEs)の生体・環境中濃度に基づく健康・環境リスク評価について
30	太田壮一、石塚大輔、西村肇、青笹治、中尾晃幸、宮田秀明 (摂南大・薬)	長期保存魚(スズキ、ボラ：1986-1999)を汚染指標とした都市部(大阪)地域の臭化ビフェニルエーテルの汚染実態
<b>D会場 (有機汚染物質・大気) 9:15~10:30</b>		
31	鈴木康夫、前野勝樹、池畑隆 <sup>1)</sup> 、北田学文、桐原直俊、尾崎俊雅 <sup>1)</sup> 、木村博幸 <sup>1)</sup> (株アイディエクス・テクノロジーズ、 <sup>1)</sup> 茨城大・工)	オンサイト・実時間超高感度超微量分析装置(RIMMPA)の開発・ - 測定法の概要 -
32	前野勝樹、木村博幸 <sup>1)</sup> 、尾崎俊雅 <sup>1)</sup> 、桐原直俊、北田学文、池畑隆 <sup>1)</sup> 、鈴木康夫 (株アイディエクス・テクノロジーズ、 <sup>1)</sup> 茨城大・工)	オンサイト・実時間超高感度超微量分析装置(RIMMPA)の開発・ - 実証試験結果 -
33	池畑隆、木村博幸、尾崎俊雅、桐原直俊 <sup>1)</sup> 、北田学文 <sup>1)</sup> 、前野勝樹 <sup>1)</sup> 、鈴木康夫 <sup>1)</sup> (茨城大・工、 <sup>1)</sup> 株アイディエクス・テクノロジーズ)	オンサイト・実時間超高感度超微量分析装置(RIMMPA)の開発・ - 評価と応用への展望 -
34	太田壮一、西正敏、青笹治、中尾晃幸、宮田秀明、中谷光明 <sup>1)</sup> 、松本利久 <sup>1)</sup> 、宮坂巻幸 <sup>1)</sup> (摂南大・薬、 <sup>1)</sup> (有)環境工学ウルフ・ジャパン)	燃料及び吸入空気改質器を装着した自動車がある環境負荷軽減効果(第2報)
35	小笠原真理子、鷹屋光俊、明星敏彦 (産業医学総合研)	ディーゼル排出粒子中の芳香族化合物の迅速な定量
<b>D会場 (大気汚染一般) 10:45~12:00</b>		
36	岡村和政、木津良一、山田健司、鳥羽陽、加藤聰 <sup>1)</sup> 、早川和一 (金沢大・薬、 <sup>1)</sup> 金沢工大)	ディーゼル排気粉じん抽出物の抗アンドロゲン作用
37	小田淳子、前田泉 (岡山県環境保健センター)	超臨界CO <sub>2</sub> 抽出による大気環境試料中の多環芳香族炭化水素類の測定とその解析( )
38	坂田昌弘、丸本幸治 ((財)電力中央研)	都市大気中の微量金属の発生源
39	深澤達矢、石田憲生、橘治国、村尾直人、太田幸雄、清水達雄、鈴木英之 <sup>1)</sup> 、永淵修 <sup>2)</sup> 、藤沼康実 <sup>3)</sup> (北大院・工学研究科、 <sup>1)</sup> 日本理水設計、 <sup>2)</sup> 福岡県保健環境研、 <sup>3)</sup> 国環研)	北海道のバックグラウンド地域における大気及び大気降下物中の微量金属成分とその排出源
40	越智久尚、藤田慎二郎、山内正信、林 弘、田井野暉 (愛媛県立衛生環境研)	新居浜市における粉じん中の砒素の挙動

## 口頭発表 第2日 5月24日(木)

### A会場(ダイオキシン関連物質・大気) 9:15~10:45

- 41 宮田秀明、中尾晃幸、青笹治、太田壮一 (摂南大・薬) 小松菜を指標とした産業廃棄物焼却施設周辺地域におけるダイオキシン類の大気汚染評価
- 42 宮田秀明、岩田直樹、中尾晃幸、青笹治、太田壮一、島村明夫<sup>1)</sup> (摂南大・薬、<sup>1)</sup>柴田科学(株)) 新規高精度型ローボリュウムエアサンプラーを用いたダイオキシン類の大気汚染評価法
- 43 清家伸康、西森まり子、松本めぐみ、高橋玄太、澤本尚美、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農) 松山平野におけるダイオキシン類の環境動態まとめ
- 44 松村徹、後藤純雄<sup>1)</sup>、佐才秀平、社本博司、大久保豊、伊藤安紀、遠藤治<sup>2)</sup>、渡辺征夫<sup>2)</sup>、田辺潔<sup>1)</sup>、松下秀鶴<sup>3)</sup> (国土環境(株)・環境創造研、<sup>1)</sup>国環研、<sup>2)</sup>国立公衆衛生院、<sup>3)</sup>富士常葉大) 大気浮遊粉じん中ダイオキシン類濃度の経年変化について
- 45 柴山基、安田賀子、中井勉、林篤宏、井上毅、高菅卓三 (株)島津テクノリサーチ) ダイオキシン類分析の指標異性体(その2)
- 46 米田健一、谷昭英、森田昌敏<sup>1)</sup>、酒井伸一<sup>1)</sup> ((財)廃棄物研究財団、<sup>1)</sup>国環研) 臭素化ダイオキシン類等の実態調査結果

### A会場(ダイオキシン関連物質・廃棄物) 11:00~12:15

- 47 渡辺功、米田健一<sup>1)</sup>、高菅卓三<sup>2)</sup>、宮崎徹<sup>3)</sup> (大阪府公衛研、<sup>1)</sup>(財)廃棄物研究財団、<sup>2)</sup>(株)島津テクノリサーチ、<sup>3)</sup>(株)ニッテクリサーチ) 臭素化ダイオキシン類の分析精度及び課題(その1)
- 48 渡辺功、米田健一<sup>1)</sup>、高菅卓三<sup>2)</sup>、宮崎徹<sup>3)</sup> (大阪府公衆衛生研、<sup>1)</sup>廃棄物研究財団、<sup>2)</sup>(株)島津テクノリサーチ、<sup>3)</sup>(株)ニッテクリサーチ) 臭素化ダイオキシン類の分析精度及び課題(その2)
- 49 嶽盛公昭、山下道子、上田宏明、梅津令士、高菅卓三 (株)島津テクノリサーチ) 臭素系難燃剤によるダイオキシン類・PCB分析への妨害
- 50 小倉文和、高橋知史、大内宗城、本田克久、脇本忠明<sup>1)</sup>、立川涼<sup>2)</sup> (三浦工業(株)、<sup>1)</sup>愛媛大・農、<sup>2)</sup>愛媛県環境創造センター) 飛灰中ダイオキシン類の非加熱分解実証試験
- 51 Timothy J. Eckersley, Joel C. Bradley, William M. Grim, (Cambridge Isotope Laboratories Inc.) Improvements in the Preparation of Isotope-Labeled Environmental Standards

### B会場(ダイオキシン関連物質・生物) 9:15~10:45

- 52 門上希和夫、武石全慈<sup>1)</sup>、倉本満<sup>2)</sup>、小野勇一<sup>2)</sup> (北九州市環境科学研、<sup>1)</sup>北九州市自然史博、<sup>2)</sup>環境ホルモン北九州委) カエルの体内から卵へのダイオキシン類の物質移動
- 53 飯塚隆、井関直政、羽山伸一<sup>1)</sup>、益永茂樹<sup>2)</sup>、中西準子<sup>2)</sup> (横浜国立大、<sup>1)</sup>日本獣医畜産大、<sup>2)</sup>横浜国立大・CREST) カワウ体内におけるダイオキシン類の蓄積と分布
- 54 井関直政、羽山伸一<sup>1)</sup>、益永茂樹<sup>2)</sup>、中西準子<sup>2)</sup> (横浜国立大、<sup>1)</sup>日本獣医畜産大、<sup>2)</sup>横浜国立大・CREST) 東京湾のカワウにおけるダイオキシン類曝露のリスク変遷
- 55 仲谷正、山本敦史、岡崎邦夫、大垣寿美子、板野一臣、川井信子、圓藤吟史<sup>1)</sup> (大阪市環境科学研、<sup>1)</sup>大阪市大・医学研究科) 大阪市における母乳中のダイオキシン類濃度について
- 56 青笹治、鐵見雅弘、中尾晃幸、太田壮一、宮田秀明 (摂南大・薬) ダイオキシン類体外排泄促進物質の開発 - 排泄促進物質摂取による毒性回復効果 -
- 57 大高広明、牧野和夫 (環境省環境研修センター) 生物試料のダイオキシン類分析における加熱アルカリ分解法の可否について

### B会場(環境ホルモン等・水質) 11:00~12:15

- 58 郷田泰弘、廣部将人、小林綾子、藤本茂、池道彦<sup>1)</sup>、藤田正憲<sup>1)</sup> (武田薬品(株)、<sup>1)</sup>大阪大) 女性ホルモン定量用ELISAの開発
- 59 中田典秀、中嶋亜梨紗、高田秀重 (東京農工大・農) 東京湾堆積物中の女性ホルモン、環境ホルモン、女性ホルモン活性の平面および垂直分布
- 60 中村由美子、恩田建介、山口晶、高東智佳子、宮晶子 (株)荏原総合研) 下水試料中エストロゲン類の定量分析
- 61 関昌之、丸山朝子、柴田幸雄、吉田謙一 (川崎市公害研) 川崎市内の河川、海域における化学物質濃度分布調査結果 - 環境庁SPEED'98関連物質を中心にして -
- 62 宮脇崇、中田晴彦<sup>1)</sup>、境泰史 (熊本大院・自然科学研究科、<sup>1)</sup>熊本大・理) 有明海沿岸域のPCBs汚染とその分布・挙動

**C会場 (有機汚染物質・水質)** 9:15~10:45

- 63 高橋保雄、眞木俊夫、小野寺祐夫<sup>1)</sup>、森田昌敏<sup>2)</sup>、寺尾良保<sup>3)</sup> (東京都立衛生研、<sup>1)</sup>東京理科大・薬、<sup>2)</sup>国環研、<sup>3)</sup>静岡県立大・環境科学研)
- 64 高木均、近藤雅治、岩田ひろ (㈱日本紙パルプ研)
- 65 伏見絵里、深澤達矢、工藤憲三、清水達雄 (北大院・工学研究科)
- 66 宮崎照美、門上希和夫<sup>1)</sup> (㈱新日化環境エンジニアリング、<sup>1)</sup>北九州市環境科学研)
- 67 岡野誠志、池田善郎 (国土環境㈱) 環境創造研究所)
- 68 奥村爲男、上堀美知子、西川嘉範 (大阪府公害監視センター)
- 加熱により有機ハロゲン化合物水溶液から生成されるトリハロメタン
- 漂白パルプ工場周辺水域の底質への有機塩素化合物の蓄積
- 下水処理水における塩素消毒副生成物の生成
- 固相マイクロ抽出 - ガスクロマトグラフィー/質量分析法を用いた水中の水溶性化学物質の一斉分析
- LC/MSによる環境試料中の直鎖アルキルベンゼンスルホン酸の分析
- 水質・底質および生物試料中のエチレンオキサイドの分析

**C会場 (揮発性汚染物質等・大気)** 11:00~12:15

- 69 川本克也 (関東学院大)
- 70 永田淳、青野晃、中田章 (㈱島津製作所)
- 71 田中茂、成田祥、駒崎雄一<sup>1)</sup>、橋本茂<sup>1)</sup>、白井忠<sup>2)</sup>、井上浩三<sup>2)</sup> (慶応義塾大・理工、<sup>1)</sup>科学技術振興事業団、<sup>2)</sup>東京ダイレック㈱)
- 72 京谷智裕<sup>1)2)</sup>、奥水達司<sup>1)</sup> (<sup>1)</sup>山梨県環境科学研、<sup>2)</sup>科学技術振興事業団)
- 73 野々山登 (㈱フジタ)
- ドライクリーニング工場周辺におけるテトラクロロエチレン等VOC濃度のモニタリング
- VOCモニタリングシステム
- 拡散スクラパーとHPLCとを組合せた室内空気中アルデヒドのポータブル自動連続測定装置の開発
- SEM-EDXによる湖底堆積物中黄砂粒子の定量的識別法
- 光触媒舗装による大気中窒素酸化物処理特性に関する調査

**D会場 (土壌・堆積物汚染一般)** 9:15~10:45

- 74 二宮久、篠崎由紀<sup>1)</sup>、新次美<sup>1)</sup> (愛媛県民環境部環境局環境政策課、<sup>1)</sup>愛媛県立衛生環境研)
- 75 尾崎宏和、渡邊泉、久野勝治 (東京農工大・農)
- 76 小倉光夫、河本清高<sup>1)</sup> (神奈川県環境科学センター、<sup>1)</sup>パリアンテクノロジーズジャパンリミテッド)
- 77 門田展明、深澤達矢、清水達雄、橋治国、太田幸雄、永淵修<sup>1)</sup>、藤沼康実<sup>2)</sup> (北大院・工学研究科、<sup>1)</sup>福岡県保健環境研、<sup>2)</sup>国環研)
- 78 河添雅弘、中田晴彦、平川友子、有菌幸司<sup>1)</sup>、島田秀昭<sup>2)</sup>、安倍眞一<sup>3)</sup>、北野健<sup>3)</sup>、Ding Xuncheng<sup>4)</sup> (熊本大・理、<sup>1)</sup>熊本県大・環境共生、<sup>2)</sup>熊本大・薬、<sup>3)</sup>熊本大院、<sup>4)</sup>National Evaluation Centre for the Toxicology of Fertility Regulating Drugs)
- 79 棚田京子、後藤純雄<sup>1)</sup>、門上希和夫、江口征夫、鈴木学 (北九州市環境科学研、<sup>1)</sup>国環研)
- 燧灘海底堆積物中の放射性物質の分布
- 中部山岳国立公園上高地周辺の沿道土壌における重金属濃度および土壌pHとの関係
- 湿式酸分解 / ICP発光分析法による環境試料中のほう素分析
- バックグラウンド地域における土壌中有機塩素系農薬の測定
- 中国・上海周辺における有機塩素化合物汚染と野生魚への暴露評価
- 発光検出手法を用いたumuテストの検討と底質試料等への適用

**D会場 (微量元素)** 11:00~12:15

- 80 神和夫、武内伸治、小林智、小川広、都築俊文、柴田康行<sup>1)</sup>、森田昌敏<sup>1)</sup>、斎藤慶輔<sup>2)</sup>、黒沢信道<sup>3)</sup> (道衛研、<sup>1)</sup>国環研、<sup>2)</sup>北海道野生生物保護センター、<sup>3)</sup>鉛路地区NOSAI)
- 81 渡邊泉、宝来佐和子、久野勝治、浜崎健児<sup>1)</sup>、國頭恭<sup>2)</sup>、田辺信介<sup>2)</sup> (東京農工大・農、<sup>1)</sup>愛媛大・農、<sup>2)</sup>愛媛大・沿環研センター)
- 82 宝来佐和子、渡邊泉、久野勝治、平岡考<sup>1)</sup>、岩水良和<sup>2)</sup>、國頭恭<sup>3)</sup>、田辺信介<sup>3)</sup> (東京農工大・農、<sup>1)</sup>山階鳥研、<sup>2)</sup>㈱応用生物、<sup>3)</sup>愛媛大・沿環研センター)
- 83 久保田領志、國頭恭、田辺信介 (愛媛大・沿環研センター)
- 84 酒井大樹、笠井梨恵、高橋真、田辺信介 (愛媛大・沿環研センター)
- 鉛同位体比からみた猛禽類及び水禽類の鉛汚染源
- 神奈川県産アメリカカブトエビの微量元素蓄積
- 日本産チョウゲンボウの微量元素蓄積
- 海棲高等動物におけるヒ素の化学形態
- 宇和海沿岸環境および養殖漁場におけるブチルスズ化合物汚染

## 口頭発表 第3日 5月25日(金)

### A会場(ダイオキシン関連物質・大気) 9:15~10:15

- 85 廣田耕一、新井英彦、田口光正、箱田照幸、金寛夏、瀧上真知子、杉野公二、橋本昭司(日本原子力  
電子ビームによる都市ごみ燃焼排煙中ダイオキシン類の処理)
- 86 山下正純、脇本忠明、中村裕史<sup>1)</sup>、本田克久<sup>1)</sup>(愛媛大・農、<sup>1)</sup>三浦工業(株)  
ダイオキシン類管理型小型焼却の実証試験
- 87 松田壮一、脇本忠明、本田克久<sup>1)</sup>、瀧田典明<sup>1)</sup>(愛媛大・農、<sup>1)</sup>三浦工業(株)  
加熱による飛灰中ダイオキシン類の組成変化
- 88 大原俊彦、波谷一宏、岡本拓、野馬幸生(広島県保健環境センター)  
長時間採取法による大気中ダイオキシン類濃度の測定 - ミドルボリュームエアサンプラーを用いる一週間連続採取法の検討 -

### A会場(ダイオキシン関連物質等・大気) 10:30~11:45

- 89 角脇怜、内藤宏孝(愛知県環境調査センター)  
ソックスレー抽出による2,3,7,8-位塩素置換ダイオキシン類の消失 (1)消失に及ぼす抽出時間と溶媒の極性の影響
- 90 角脇怜、内藤宏孝(愛知県環境調査センター)  
ソックスレー抽出による2,3,7,8-位塩素置換ダイオキシン類の消失 (2)消失のメカニズムの推定
- 91 種岡裕、村山等、高井透、茨木剛、斎藤真一(新潟県保健環境科学研)  
環境大気中ダイオキシン類の存在形態について
- 92 村山等、水戸部英子、向井博之、森山登(新潟県保健環境科学研)  
環境大気中農薬濃度の季節変動
- 93 江原靖、坂本和彦<sup>1)</sup>(埼玉県警科捜研、<sup>1)</sup>埼玉大院・理工)  
長鎖カルボン酸からのジカルボン酸及びカルボニルの生成

### B会場(ダイオキシン関連物質等・生物) 9:15~10:15

- 94 三好清徳(愛媛県立医療技術短大)  
アコヤ貝大量へい死と海況
- 95 上垣隆一、黒川俊二<sup>1)</sup>、吉村義則<sup>1)</sup>、殷熙洙、清家伸康、桑原雅彦、上路雅子(農業環境技術研、<sup>1)</sup>畜産  
トウモロコシにおけるダイオキシン類の挙動
- 96 殷熙洙、石井康雄、小原裕三、石原悟、上垣隆一、清家伸康、桑原雅彦、中村幸二<sup>1)</sup>、成田伊都美<sup>1)</sup>、上路雅子(農業環境技術研、<sup>1)</sup>埼玉県農林総合研  
農作物におけるダイオキシン類吸収・移行に関する研究( )
- 97 桑原雅彦、上垣隆一、清家伸康(農業環境技術研)  
土壌中のダイオキシンの稲による吸収・移行

### B会場(ダイオキシン関連物質・生物) 10:30~11:45

- 98 松村徹、関好恵、泥谷真樹、森田昌敏<sup>1)</sup>、伊藤裕康<sup>1)</sup>(国土環境(株)・環境創造研、<sup>1)</sup>国環研)  
陰膳食事試料中のダイオキシン類の分析
- 99 平井哲也、藤峰慶徳、小平司(大塚製薬(株)・大塚アッセイ研究所EDC分析センター)  
生体試料におけるダイオキシン類の簡易前処理法の検討(第2報)
- 100 藤峰慶徳、平井哲也、小平司(大塚製薬(株)・大塚アッセイ研究所EDC分析センター)  
ヒト血液中ダイオキシン類の定量精度と体内動態に関する考察
- 101 宮田秀明、望月あゆみ、中尾晃幸、青笹治、太田壮一、藤森忠雄<sup>1)</sup>、藤峰慶徳<sup>2)</sup>(摂南大・薬、<sup>1)</sup>赤塚植物園、<sup>2)</sup>大塚製薬(株)・大塚アッセイ研究所EDC分析セ  
人体汚染評価指標としての血液中ダイオキシン類濃度の有用性
- 102 増崎優子、松村徹、森田昌敏<sup>1)</sup>、伊藤裕康<sup>1)</sup>(国土環境(株)・環境創造研、<sup>1)</sup>国環研)  
品質管理確認試料を用いた血液中の超微量ダイオキシン類分析の精度管理

### C会場(揮発性汚染物質・大気) 9:15~10:15

- 103 水戸部英子、向井博之、村山等、森山登(新潟県保健環境科学研)  
新潟県内における大気中揮発性有機化合物濃度
- 104 村上高行、長谷川あゆみ、北坂和也、播本孝史、杉原輝一、竹田菊男(株住化分析センター)  
新規アルデヒドサンプラーによる室内空气中ホルムアルデヒド定量
- 105 長谷川あゆみ、竹田菊男、村上高行、藤本武利、中原武利<sup>1)</sup>(株住化分析センター、<sup>1)</sup>大阪府立大)  
室内空气中のTVOC濃度評価法
- 106 星純也、石井康一郎(東京都環境科学研)  
揮発性有害大気汚染物質の年平均濃度の推定

### C会場(ダイオキシン関連物質・土壌・堆積物) 10:30~11:45

- 107 瀧田典明、松田壮一、本田克久、亀井太<sup>1)</sup>、有賀康雄<sup>1)</sup>、芹田富美雄<sup>2)</sup>、鷹屋光俊<sup>2)</sup>、有藤平八郎<sup>2)</sup>(三浦工業(株)、<sup>1)</sup>厚生労働省・安全衛生部、<sup>2)</sup>産業医学総合  
豊能郡美化センター解体工事における労働者のダイオキシン類高濃度暴露に関する原因調査

- |     |  |  |
|-----|--|--|
| 108 | 太田壮一、岩田直樹、青笹治、中尾晃幸、宮田秀明、三井保宏 <sup>1)</sup> (摂南大・薬、 <sup>1)</sup> ㈱エスエムテア)                          | 環境試料中ダイオキシン類の高精度1日分析法の構築(第1報)                        |
| 109 | 益永茂樹、小倉勇、中西準子、姚元 <sup>1)</sup> 、桜井健郎 <sup>2)</sup> (横浜国立大、 <sup>1)</sup> CREST、 <sup>2)</sup> 国環研) | ダイオキシン類のコンジェナー情報に基づいた汚染源解析手法                         |
| 110 | 小林淳、宮島哲也、伊藤龍一、大泉学、梶原秀夫、高橋敬雄 (新潟大)  | 水田土壤中ダイオキシン類の濃度と由来の経年変化                              |
| 111 | 久保田彰、染矢雅之、渡部真文、田辺信介 (愛媛大・沿環研センター)  | PCBsおよびダイオキシン類(PCDDs, PCDFs, コプラナPCBs)による宇和海沿岸堆積物の汚染 |

#### D会場(微量元素) 9:15~10:15

- |     |  |                            |
|-----|--|----------------------------|
| 112 | 岩下正人、佐藤幸代、大塚佳寿、島村匡 (北里大・医療衛生)  | 相模川上流域でのSb,Niの汚染源追究( )     |
| 113 | 長谷川由香、岩下正人 <sup>1)</sup> 、島村匡 <sup>1)</sup> (北里大・医療系研究科、 <sup>1)</sup> 北里大・医療衛生)   | 相模川水系水質の長期変動解析             |
| 114 | 田邊友希、細谷篤 <sup>1)</sup> 、角谷優里子 <sup>1)</sup> 、岩下正人 <sup>1)</sup> 、島村匡 <sup>1)</sup> (北里大院・医療系研究科、 <sup>1)</sup> 北里大・医療衛生) | 相模湖・津久井湖における藻類発生と微量元素の関連性  |
| 115 | 藤田雄一郎、角田はな子、岩下正人、吉野常夫、島村匡 (北里大院・医療系研究科)  | 排水処理過程における微量成分の挙動(添加モデル実験) |

#### D会場(水汚染一般) 10:30~11:45

- |     |  |                                   |
|-----|--|-----------------------------------|
| 116 | 山崎秀夫、山本晃久、合田四郎、横田喜一郎 <sup>1)</sup> (近畿大・理工、 <sup>1)</sup> 滋賀県琵琶湖研)   | 琵琶湖堆積物に蓄積されている水銀の起源と蓄積量           |
| 117 | 山崎秀夫、村瀬量子、前田真希、長谷川俊樹 <sup>1)</sup> 、白崎俊浩 <sup>2)</sup> (近畿大・理工、 <sup>1)</sup> 帝人エコサイエンス、 <sup>2)</sup> 日立サイエンスシステムズ) | 大阪湾堆積物の重金属汚染とその歴史トレンド             |
| 118 | 川寄悦子、中地重晴、小野敬子、市原真紀子、山田晴美 (環境監視研)  | 中国西部、九州、近畿地方の河川水および水道水中の農薬について(2) |
| 119 | 清水康博、堀口誠、兵頭健生、江頭誠 (長崎大・工)  | 水溶液中で発生させたマイクロ波誘起プラズマによる有機有害物質の分解 |
| 120 | 鈴木規之、岐部香織、桜井健郎、松橋啓介、田邊潔、森口祐一、中杉修身、森田昌敏 (国環研)   | PRTRデータを用いた河川水質予測モデルの開発           |

## ポスター発表 (E会場) 第1日 5月23日(水) 13:00~15:00

### ダイオキシン類(水質, 生物, 食品等)

- |     |  |  |
|-----|--|--|
| 121 | 中村裕史、山下正純、大内宗城、本田克久 (三浦工業㈱)  | 現場処理を目指した環境水中ダイオキシン類捕集法の検討   |
| 122 | 武井義之、小川茂 (ジューエルサイエンス㈱)   | アットカラム濃縮キャピラリーGC-MS/MS(SRM法)によるダイオキシン類分析                                   |
| 123 | 姚元、益永茂樹、中西準子、小倉勇 <sup>1)</sup> 、山室真澄 <sup>2)</sup> 、金井豊 <sup>2)</sup> (横浜国立大・環科研センター&科技振興団CREST、 <sup>1)</sup> 横浜国立大・環科研センター、 <sup>2)</sup> 地質環境研究所) | 宍道湖におけるコプラナーPCB汚染の歴史の変遷に関する研究  |
| 124 | 浅井重博、伊佐川聡、柳俊彦、中村宗知、前川吉明 ((財)日本食品分析センター)  | 固相抽出法を用いた水質試料中のダイオキシン類分析の検討  |
| 125 | 高橋玄太、松本めぐみ、広田茂雄、横矢眞、太田達雄、松村千里 <sup>1)</sup> 、中野武 <sup>1)</sup> ((財)ひょうご環境創造協会、 <sup>1)</sup> 兵庫県立公害研)  | 水道浄水中のダイオキシン類及びコプラナーPCB調査における問題点   |
| 126 | 大川真、松村徹 <sup>1)</sup> (パリアンテクノロジーズジャパンリミテッド、 <sup>1)</sup> 国土環境㈱・環境創造研)  | 大容量水試料濃縮装置とイオントラップ型GC/MSを用いた水資料中のダイオキシン類測定 - 注入法GC/MS/MSによる超微量ダイオキシン類測定の検討 |
| 127 | 和田秀樹、船越康嗣、吉野剛、山本猛志、平田竜治、井上友貴、新谷昌史、樋口勝也、前村篤、高橋利幸、前田善信、高山幸司、巽修平 (川重テクノ)  | 水中ダイオキシン類の簡易測定法の検討 -   |
| 128 | 佐々木裕子、飯村文成、津久井公昭、吉岡秀俊、東野和雄、安藤晴夫、柏木宣久 <sup>1)</sup> (東京都環境科学研、 <sup>1)</sup> 統計数理研)   | 東京湾におけるダイオキシン類汚染(2) - 組成検討   |
| 129 | 境本浩章、杉田大輔、土佐光司、安田正志、鈴木規之 <sup>1)</sup> (金沢工大、 <sup>1)</sup> 国環研)   | 犀川流域における水田土壤中および河川水中ダイオキシン類の関係   |
| 130 | 村瀬秀也、安田裕、大平武俊、橋本俊次 <sup>1)</sup> 、伊藤裕康 <sup>1)</sup> 、森田昌敏 <sup>1)</sup> (岐阜県保健環境研、 <sup>1)</sup> 国環研)   | 水環境試料中のダイオキシン類(第2報)  |

- 131 水口定臣、福田直大、新次美、田井野暉 (愛媛県立衛生環境研) 愛媛県におけるダイオキシン類の環境動態
- 132 金鍾國<sup>1)2)</sup>、金敬心<sup>1)</sup>、元燦喜<sup>1)2)</sup>、丁泰燮<sup>1)</sup> (<sup>1)韓国全北大・環境工学科、<sup>2)全北大・工業技術研</sup>) 韓国の沿岸貝類中のダイオキシン濃度</sup>
- 133 橋本圭介、苅田幸子<sup>1)</sup>、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農、<sup>1)タツタ環境分析センター</sup>) 瀬戸内海沿岸海域の貝類におけるダイオキシン類の蓄積特性
- 134 清家伸康、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農) 松山平野におけるダイオキシン類の環境動態、松山平野における魚類中ダイオキシン類の蓄積傾向
- 135 細山真紀子、島村唯史、土佐光司、安田正志、鈴木規之<sup>1)</sup> (金沢工大、<sup>1)国環研</sup>) 石川県における水田土壌および魚類中ダイオキシン類の関係
- 136 飯村文成、佐々木裕子、津久井公昭、吉岡秀俊、東野和雄、葛西孝司<sup>1)</sup>、竹田宜人<sup>1)</sup> (東京都環境科学研、<sup>1)東京都環境局</sup>) 東京湾におけるダイオキシン類汚染(1) - 魚類調査
- 137 山田文雄、安田雅俊、山崎晃司<sup>1)</sup> (森林総合研究所、<sup>1)茨城県自然博物館</sup>) 野生鳥獣におけるダイオキシン類の食物連鎖による生物濃縮の実態
- 138 渡部真文、國末達也、難波真理子、田辺信介、An. Subramanian<sup>1)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)Annamalai 大学(インド)) インド都市ゴミ集積場の土壌および生物相におけるダイオキシン類(PCDDs, PCDFs, PCBs)の汚染とその残留特性</sup>
- 139 梶原夏子、渡部真文、田辺信介、S.Wilson<sup>1)</sup>、T.Eybatov<sup>2)</sup>、D.Aubrey<sup>3)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)Caspian Environment Programme Ecotoxicology Project, UK、<sup>2)Geological Institute of the Azerbaijan Republic Academy of Science, Azerbaijan、<sup>3)Woods Hole Oceanographic Institution, US</sup></sup>) ウイルス感染により大量死したカスピカイアザラシのダイオキシン類汚染</sup>
- 140 K. Senthil Kumar、井関直政、羽山伸一<sup>1)</sup>、益永茂樹、中西準子 (横浜国立大・環境科学研究センター、<sup>1)日本獣医畜産大</sup>) Elevated Exposures of Polychlorinated Dibenzo-p - Dioxins, Dibenzofurans and Dioxin-like Polychlorinated Biphenyls in Livers of Birds from Japan
- 141 雪絵美子、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農) 野菜中のダイオキシン類分析法の検討
- 142 國末達也、渡部真文、In Monirith、田辺信介、A.Subramanian<sup>1)</sup>、T.S.Tana<sup>2)</sup>、M.Prudente<sup>3)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)Center of Advanced Studies in Marine Biology, Annamali Univ.,India、<sup>2)Dept. of Fisheries, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries, Cambodia、<sup>3)Science Education Dept. De La Salle Univ.,Philippines</sup></sup>) ダイオキシン類によるアジア途上国のヒト母乳汚染</sup>
- 143 熊谷信二、甲田茂樹<sup>1)</sup>、宮北隆志<sup>2)</sup>、山口秀樹<sup>3)</sup>、片木健一<sup>4)</sup>、上野満雄<sup>5)</sup> (大阪公衛研、<sup>1)高知医大・公衆衛生、<sup>2)熊本大・医、<sup>3)熊本労安センター、<sup>4)神戸診療所、<sup>5)自治体労安研</sup></sup></sup>) 焼却場における堆積粉じん中ダイオキシン類濃度を使った労働者のリスク管理</sup></sup>
- 144 崔宰源、宮原裕一、橋本俊次、森田昌敏 (国環研) 塩素化ダイオキシン類による人体暴露評価：1970年代と最近の暴露比較
- 145 田中孝幸、丸山若重、中井里史、吉田喜久雄、中西準子 (横浜国立大・環境科学研究センター) ヒト組織中のダイオキシン類同族体濃度推定のための生理学的薬物動力学モデルの構築と検証
- 146 先山孝則、北口正文<sup>1)</sup>、藤井大将<sup>2)</sup>、大川真<sup>3)</sup>、福島実 (大阪市環境科学研、<sup>1)株タツタ環境分析センター、<sup>2)クロマト・サイエンス株、<sup>3)パリアンテクノロジーズジャパンリミテッド</sup></sup>) GC/MS/MSを用いたダイオキシン類簡易分析への試み (3)前処理の簡略化にともなう測定値への影響</sup>
- 147 中村朋之、清野陽子、加藤謙一、鈴木滋、嵯峨京時 (宮城県保健環境センター) イオントラップ型GC/MS/MSによるダイオキシン類分析法の検討(第2報)
- 148 大村正史、白木英行、丹羽敏博、小林久子、庄司真一、前田寛蔵 (富士レビオ株) 「ルミパルス-f」を用いたPCB.Dioxinの測定方法
- 149 前岡理照、井上到、下野寿夫、森田展正 (日本品質保証機構) JIS規格に基づくダイオキシン分析における省力化の検討

## 環境ホルモン

- 150 高田誠、戸田久之 (株荏原製作所) 大容量注入による絶縁油中PCBの高感度分析
- 151 石井善昭、沖田智、尹順子 (株環境管理センター) LC/MS/MSを用いた環境水中のエストロゲンおよびその抱合体の分析
- 152 白石寛明、今須淳子、安田克<sup>1)</sup>、篠田晶子<sup>1)</sup>、鈴木廣志<sup>1)</sup>、森田昌敏 (国環研、<sup>1)昭和電工(株)) 環境中エストロジオール関連物質のLC/MS/MS分析におけるHPLC条件の最適化</sup>

- 153 丸尾直子、白石寛明<sup>1)</sup>、今須淳子<sup>1)</sup>、高木博夫<sup>1)</sup>、森田昌敏<sup>1)</sup> (東ソー(株)、<sup>1)</sup>国環研) 環境水中エストロゲン測定用全自動EIA法の構築とその評価
- 154 鷹野洋、林隆義、小倉肇 (岡山県環境保健センター) ELISA法による女性ホルモン分析における前処理法の検討
- 155 永洞真一郎、阿賀裕英、芥川智子、沼辺明博、村田清康、坂田康一、白石不二雄<sup>1)</sup> (北海道環境科学研究センター、<sup>1)</sup>国環研) 固相抽出 - 酵母Two-Hybrid法による環境試料中のエストロゲン活性物質アッセイにおけるフミン物質の影響
- 156 熊井広哉、石井直恵、大嶋雄治<sup>1)</sup> (日本ミリポア(株)、<sup>1)</sup>九州大院・生物資源環境科学) 超純水の有機スズ分析用水としての適用
- 157 能勢和聡、松田宗明、河野公栄、山本学<sup>1)</sup>、脇本忠明 (愛媛大・農、<sup>1)</sup>パブコック日立(株)・呉研究所) SAW/GC(表面弾性波検出/ガスクロマトグラフィー)によるフタル酸エステルの簡易定量法
- 158 小林貴司、古庄義明、栗山清治<sup>1)</sup>、木口倫<sup>2)</sup> (ジーエルサイエンス(株)、<sup>1)</sup>住友スリーエム、<sup>2)</sup>秋田県環境技術センター) ポリスチレンおよび活性炭系充填剤を用いた固相抽出マルチ展開法による水中農薬類の同時定量と自動化
- 159 加藤康伸、熊谷哲<sup>1)</sup>、永光弘明、中野武<sup>2)</sup>、角井伸次<sup>3)</sup>、田中稔<sup>3)</sup>、杉江他曾宏 (姫路工大・工、<sup>1)</sup>姫路工大・環境人間、<sup>2)</sup>兵庫県立公害研、<sup>3)</sup>大阪大・環境保全) 下水処理場におけるノニルフェノールエトキシレート関連物質のLC/MSを用いた分析
- 160 永光弘明、加藤康伸、西岡洋、松村千里<sup>1)</sup>、中野武<sup>1)</sup>、熊谷哲<sup>2)</sup> (姫路工大・工、<sup>1)</sup>兵庫県立公害研、<sup>2)</sup>姫路工大・環境人間) 播磨灘底泥中におけるノニルフェノール濃度の深さによる変化
- 161 小野敬子、中地重晴、川寄悦子、山田晴美、市原真紀子 (環境監視研) 近畿地方のアルキルフェノール類、ビスフェノールAの排出源について
- 162 倉光英樹、斎藤潤、田中俊逸 (北大院・地球環境) カーボンファイバー電極を用いたp-ノニルフェノールの電気化学的固定化処理
- 163 徳村邦弘、谷口直人 (金沢大・薬) フタル酸ブチルベンジルの2段階起光分解
- 164 斎藤勲、上野英二、大島晴美、松本浩、宮崎豊、堀木智子<sup>1)</sup>、前田倫代<sup>1)</sup>、外山友紀<sup>1)</sup>、亀田清<sup>1)</sup>、吉田久美<sup>2)</sup> (愛知県衛生研、<sup>1)</sup>椛山女大・生活科学、<sup>2)</sup>名古屋大院・人間情報) 魚中PCBsの調理過程における消長
- 165 古庄義明、小林貴司、栗山清治<sup>1)</sup> (ジーエルサイエンス(株)、<sup>1)</sup>住友スリーエム) 生体試料中環境ホルモン類のLC/MS/MS同時分析、及び他分析手法との相関性についての検討
- 166 生子裕士、中田晴彦、寺井充<sup>1)</sup>、M.Munbodh<sup>2)</sup>、Mr.V.Chineah<sup>2)</sup>、V.M.Chooramun<sup>2)</sup>、P.Neermul<sup>2)</sup>、S.R.N.B.Sogun<sup>2)</sup> (熊本大・理、<sup>1)</sup>国際協力事業団、<sup>2)</sup>Albion Fisheries Research Center,Mauritius) モーリシャス共和国における有機塩素化合物汚染とその濃度分布
- 167 林沙織、高橋真、笠井梨恵、田辺信介、窪寺恒久<sup>1)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)</sup>科博) 有機塩素および有機スズ化合物による土佐湾深海生物の汚染
- 168 松岡砂希子、梶原夏子、渡部真文、G.Fillmann<sup>1)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)</sup>CCMS-Plymouth Marine Laboratory, U.K.) ブラジル沿岸に座礁した小型鯨類の有機塩素化合物汚染
- 169 津田泰三 (滋賀県草津健康福祉センター) 世界湖沼魚類中のPCBおよび有機塩素系農薬の残留
- 170 染矢雅之、渡部真文、Tu Binh Minh、In Monirith、田辺信介、豊田卓枝<sup>1)</sup>、黒田優子<sup>1)</sup>、A.Subramanian<sup>2)</sup>、T.S.Tana<sup>3)</sup>、M. Prudente<sup>4)</sup>、Pham Hung Viet<sup>5)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)</sup>愛媛県医療技術短大、<sup>2)</sup>Center of Advanced Studies in Marine Biology, Annamali Univ.,India、<sup>3)</sup>Dept. of Fisheries, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries, Cambodia、<sup>4)</sup>Science Education Dept.,De La Salle Univ.,Philippines、<sup>5)</sup>Centre of Environmental Chemistry, Vietnam National Univ.,Hanoi,Vietnam) アジア地域における有機塩素化合物のヒト母乳汚染
- 171 星野広志、藤田正一<sup>1)</sup>、桜井泰憲、数坂昭夫<sup>1)</sup>、石塚真由美<sup>1)</sup>、田辺信介<sup>2)</sup>、小城春雄 (北大・水産、<sup>1)</sup>北大・獣医、<sup>2)</sup>愛媛大・沿環研センター) 北海道沿岸に來遊するトド *Eumetopias jubatus* における有機塩素系化合物の蓄積
- 172 川上智史、坂部貢<sup>1)2)</sup>、門脇武博、相澤好治 (北里大院・医療系研究科、<sup>1)</sup>北里大・医、<sup>2)</sup>北里研究所病院臨床環境医学センター) 環境ホルモンのMCF-7細胞への影響
- 173 堀尾剛、伊藤文成<sup>1)</sup> (農業環境技術研究所、<sup>1)</sup>中央水研) 成育初期段階のメダカに対する内分泌かく乱物質作用に関する研究



- 174 藤井信洋、岩田久人、國末達也、渡部真文、田辺信介、田中博之<sup>1)</sup>、小城春雄<sup>2)</sup>、柴田康行<sup>3)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)</sup>瀬戸内水研、<sup>2)</sup>北大・水産、<sup>3)</sup>国環研)
- 175 田嶋直樹、今雅夫、西澤克志、渡辺敦雄 (㈱東芝)

魚食性鳥類における有機塩素化合物の蓄積・代謝とチトクロームP450の誘導

紫外線によるPCB脱塩素化

### 有機ハロゲン化合物

- 176 崔宰源、松田宗明<sup>1)</sup>、河野公栄<sup>1)</sup>、井関直政<sup>2)</sup>、益永茂樹<sup>2)</sup>、羽山伸一<sup>3)</sup>、綿貫豊<sup>4)</sup>、脇本忠明<sup>1)</sup> (国環研、<sup>1)</sup>愛媛大・農、<sup>2)</sup>横浜国立大、<sup>3)</sup>日本獣医畜産大、<sup>4)</sup>北海道)
- 177 河野公栄、河野裕美<sup>1)</sup>、脇本忠明 (愛媛大・農、<sup>1)</sup>東海大・沖縄地域研究センター)
- 178 太田壮一、西村肇、石塚大輔、青笹治、中尾晃幸、宮田秀明 (摂南大・薬)
- 179 佐々木晃一、渡辺歳城 (鋼管計測㈱)
- 180 竹田さほり、茶山健二<sup>1)</sup>、辻治雄<sup>1)</sup>、福土恵一<sup>2)</sup>、山根昌隆、城間純、脇田慎一 (大阪工業技術研、<sup>1)</sup>甲南大、<sup>2)</sup>神戸商船大)
- 181 小野寺祐夫、森康明<sup>1)</sup>、後藤純雄<sup>2)</sup>、桑原豊<sup>3)</sup> (東京理科大、<sup>1)</sup>神奈川県衛生研、<sup>2)</sup>国環研、<sup>3)</sup>能開大)
- 182 宮崎雅弘、友部正志、久保田かほる、高木敏夫、坂本憲照 (茨城県公害技術センター)
- 183 丹野恵一、糠信由美、塚野早織<sup>1)</sup>、渡部眞、曽根秀子<sup>2)</sup> (神戸市看護大、<sup>1)</sup>虎の門病院、<sup>2)</sup>国環研)
- 184 木村智之、澤田章、田中俊逸 (北大院・地球環境)
- 185 柴田香里、門脇武博、小野雅啓<sup>1)</sup>、梅沢典子<sup>1)</sup> (北里大・医療系研究科、<sup>1)</sup>全国クリーニング連合会)
- 186 松村千里、鶴川正寛、藤森一男、中野武、加藤康伸<sup>1)</sup>、永光弘明<sup>1)</sup>、熊谷哲<sup>1)</sup> (兵庫県立公害研、<sup>1)</sup>姫路工大)

韓国と日本のウミネコに残留するPCNs

仲ノ神島産カツオドリ(Sula Leucogaster)に蓄積する有機態ハロゲン(EOX)

臭化ビフェニルエーテルの光分解特性

クロロベンゼン類とクロロフェノール類の分析法

キャピラリー電気泳動によるクロロフェノール異性体の分離とオンライン濃縮法の検討

塩素処理による変異原性ハロゲン化トルキノールの生成挙動と水中動態

工場・事業場排水中のポリ塩化ナフタレン

P-ジクロロベンゼンがラット不死化肝細胞に及ぼす毒性

エレクトロレメディエーションによる土壌中のp-chlorophenolの除去挙動

クリーニング所周辺地域住民のリスク評価

底質試料中のPCBの鉛直分布

### 無機物質

- 187 半澤有希子、間柄正明、江坂文孝、渡部和男、白田重和、安田健一郎、宮本ユタカ、桜井聡、成瀬日出夫、高野清之丞 (日本原子力研)
- 188 河内哲一、影浦久、友岡美智代、安部暢哉、呼石弘子 (愛媛県立衛生環境研)
- 189 小川祐美、西川雅高<sup>1)</sup>、中杉修身<sup>1)</sup>、松尾喜義<sup>2)</sup>、井伊博行<sup>3)</sup>、平田健正<sup>3)</sup> (筑波大、<sup>1)</sup>国環研、<sup>2)</sup>野茶研、<sup>3)</sup>和歌山大)
- 190 櫛田浩平、上野隆、天野光 (日本原子力研)
- 191 川村秀久<sup>1)2)</sup>、田脇紳次<sup>1)</sup>、松岡信明<sup>1)3)</sup>、長野隆義<sup>4)</sup>、百島則幸<sup>5)</sup> (<sup>1)</sup>九州環境管理協会、<sup>2)</sup>九州大院・理、<sup>3)</sup>九州大院・工、<sup>4)</sup>九電総研、<sup>5)</sup>熊本大・理)
- 192 鹿島勇治、堺温哉、松井三明、土井陸雄 (横浜市立大・医)
- 193 京谷智裕<sup>1)2)</sup>、輿水達司<sup>1)</sup> (<sup>1)</sup>山梨県環境科学研、<sup>2)</sup>科学技術振興事業団)
- 194 西川雅高、森田昌敏、森育子、谷村俊史<sup>1)</sup>、全浩<sup>2)</sup> (国環研、<sup>1)</sup>山口県環境研センター、<sup>2)</sup>中日友好環境センター)
- 195 戎田健一、國頭恭、久保田領志、田辺信介 (愛媛大・沿環研センター)
- 196 藤原純子、國頭恭、久保田領志、田辺信介 (愛媛大・沿環研センター)

環境試料中極微量核物質分析のための原研クリーンルーム施設の特徴

愛媛の放射能

硝酸汚染をした茶畑流出水の特徴 - <sup>15</sup>Nと多成分濃度変動 -

久慈川流域におけるヨウ素および臭素のICP-MS分析

大気中硫酸化物、浮遊塵および総降下物の硫黄同位体比とそれらの起源推定

カンボジア・プノンペン市内の二酸化窒素、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質濃度

富士山麓における黄砂エアロゾル観測の意義

日中同時観測した黄砂エアロゾルの特徴

ワモンアザラシのヒ素蓄積特性

クロアシアホウドリにおけるヒ素の化学形態および細胞内分布

197 阿草哲郎、國頭恭、In Monirith、Touch Seang Tana<sup>1)</sup>、田辺信介 (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)</sup>カンボジア・農林水産省)

アジア途上国のゴミ集積場における微量元素汚染 - カンボジア・プノンペン市における調査 -

## ポスター発表 (E会場) 第2日 5月24日(水) 13:00~15:00

### ダイオキシン類(大気, 土壌, 廃棄物等)

- 198 橋本雄一郎、管正男、山田益義、高田安章、和氣泉、坂入実 (㈱日立製作所中央研)
- 199 加藤みか、安川哲生、浦野紘平、高柳周二<sup>1)</sup> (横浜国立大・工、<sup>1)</sup>㈱テルム)
- 200 吉田雅司、前村篤、高橋利幸、西村幸弘、前田善信、水田豊彦、高山幸司、中西義隆、巽修平 (川重テクノサービス㈱)
- 201 岩澤潤一、松崎展章、橋本俊次<sup>1)</sup>、伊藤裕康<sup>1)</sup> (㈱江東微生物研、<sup>1)</sup>国環研)
- 202 小倉勇、益永茂樹、中西準子 (横浜国立大・環境科学研究センター)
- 203 吉川幸司、金松雅俊、土佐光司、安田正志、鈴木規之<sup>1)</sup> (金沢工大、<sup>1)</sup>国環研)
- 204 東條俊樹、先山孝則、神浦俊一、福島実、鶴保謙四郎 (大阪市環境科学研)
- 205 伊丹優、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農)
- 206 後藤純雄、杉田和俊<sup>1)</sup>、浅田正三<sup>1)</sup>、石井忠浩<sup>2)</sup> (国環研、<sup>1)</sup>日本品質保証機構、<sup>2)</sup>東京理科大)
- 207 平井祐介、小倉勇、益永茂樹<sup>1)</sup>、尾張真則<sup>2)</sup>、中西準子<sup>1)</sup> (横浜国立大、<sup>1)</sup>横浜国立大・CREST、<sup>2)</sup>東京大・環境安全研究センター)
- 208 桜井健郎、鈴木規之 (国環研)
- 209 松村徹、大塚俊晶、森田昌敏<sup>1)</sup>、伊藤裕康<sup>1)</sup> (国土環境㈱・環境創造研、<sup>1)</sup>国環研)
- 210 山本貴士、安原昭夫 (国環研)
- 211 中西俊夫、小林康男、荻原克俊、中尾晃幸<sup>1)</sup>、宮田秀明<sup>1)</sup> (㈱クボタ、<sup>1)</sup>摂南大・薬)
- 212 青野晃、永田淳、斎藤良弘、永柳衍、加藤みか<sup>1)</sup>、浦野紘平<sup>1)</sup> (島津製作所、<sup>1)</sup>横浜国立大・工)
- 213 水田豊彦、吉野剛、樋口修三、北原圭二郎、山本猛志、喜納知邦、豊田健太郎、前村篤、高橋利幸、前田善信、高山幸司、畠征雄、中西義隆 (川重テクノサービス㈱)
- 214 形見武男、岡正人、安原昭夫<sup>1)</sup>、奥田俊一<sup>2)</sup>、加藤英明<sup>2)</sup> (岐阜県保健環境研、<sup>1)</sup>国環研、<sup>2)</sup>㈱富士清空工業研)
- 215 安原昭夫、形見武男<sup>1)</sup>、岡正人<sup>1)</sup>、奥田俊一<sup>2)</sup>、加藤英明<sup>2)</sup> (国環研、<sup>1)</sup>岐阜県保健環境研、<sup>2)</sup>㈱富士清空工業研)
- 216 高橋知史、小倉丈和、大内宗城、本田克久 (三浦工業㈱)
- 217 金鍾國<sup>1)2)</sup>、朴鎮秀<sup>1)</sup>、都良洙<sup>1)</sup>、朱昌漢<sup>3)</sup>、鄭東熹<sup>3)</sup>、劉載千<sup>3)</sup> (<sup>1)</sup>韓国全北大・環境工学科、<sup>2)</sup>全北大・工業技術研、<sup>3)</sup>環境管理工団中央検査所)
- 218 朱昌漢 (韓国 環境管理公団・中央検査所)
- 219 高澤嘉一、上田祥久<sup>1)</sup>、樋口哲夫<sup>1)</sup>、橋本俊次、伊藤裕康、森田昌敏 (国環研、<sup>1)</sup>日本電子㈱)
- 220 崔宰源、橋本俊次、鈴木規之、小野寺潤<sup>1)</sup>、伊藤裕康、森田昌敏 (国環研、<sup>1)</sup>日本電子㈱)

大気圧化学イオン化イオントラップ型質量分析計を用いたダイオキシンの簡易自動分析

PCDDs/PCDFs/Co-PCBsの効率的なアルミナカラムによる分画方法

臭素化ダイオキシン類高感度分析法についての検討

各種大気サンプラーによるダイオキシン類分析について

大気中ダイオキシン類の排出から沈着に至る挙動の解析

ダイオキシン類の大気 - 土壌系の粒系別調査

都市域における大気中ダイオキシン類について

松山平野における大気中のPCDD/Fsの挙動

空気中のダイオキシン類のガス/粒子(粒径別)分布について

Dioxin-like PCB発生源のPCB異性体分析による推定

ダイオキシン類調査データの統計的特徴(濃度分布について)

人工衛星を用いたダイオキシン類調査におけるサンプリングの精度管理

マイクロ波加速抽出法を用いた焼却灰中の有害物質の分析( )

Ahレセプター利用ダイオキシン簡易測定技術の実証研究

排ガス中ダイオキシン類(PCDDs/PCDFs)のGC/QPMSによる測定

廃棄物焼却施設解体工事におけるダイオキシン類測定方法の検討

小型焼却炉におけるダイオキシン類の生成実態(第4報) - 無機塩類の触媒作用 -

小型焼却炉におけるダイオキシン類の生成実態(第5報) 塩化ビニル樹脂からのDXN生成の特徴

飛灰中ダイオキシン類の非加熱分解処理条件の検討

焼却炉排ガス中のダイオキシン及びCB/CPの吸着除去

埋立地の浸出水処理工程におけるFenton酸化によるダイオキシンの処理特性

小型質量分析計を用いたダイオキシン類の簡易測定

臭素化ダイオキシン類の分析法検討 - その2 : 前処理方法の検討

- 221 小野寺潤、田中一夫、樋口哲夫、崔宰源<sup>1)</sup>、橋本俊次<sup>1)</sup>、鈴木規之<sup>1)</sup>、伊藤裕康<sup>1)</sup>、森田昌敏<sup>1)</sup> (日本電子株、<sup>1)</sup>国環研)
- 222 土屋一成、森泉美穂子、西田瑞彦 (九州農試)
- 223 上垣隆一、殷熙洙、清家伸康、桑原雅彦、石井康雄、小原裕三、上路雅子、中村幸二<sup>1)</sup>、成田伊都美<sup>1)</sup> (農業環境技術研、<sup>1)</sup>埼玉県農林総合研究センター)
- 224 清家伸康、西森まり子、澤本尚美、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農)
- 225 杉山紀子、松田宗明、河野公栄、脇本忠明 (愛媛大・農)
- 226 中島悦子、渡部真文、In Monirith、田辺信介、Touch S. Tana<sup>1)</sup> (愛媛大・沿環研センター、<sup>1)</sup>カンボジア・農林水産省)
- 227 清家伸康、上垣隆一、殷熙洙、桑原雅彦、上路雅子、大内宗城<sup>1)</sup>、本田克久<sup>1)</sup> (農業環境技術研、<sup>1)</sup>三浦工業株)
- 228 鈴木潤、藤本憲次郎<sup>1)</sup>、原田賢、森利之、渡辺遵、長谷川良雄<sup>2)</sup> (無機材研、<sup>1)</sup>東京理科大・理工、<sup>2)</sup>株化研)
- 229 鶴川正寛、松村千里、藤森一男、中野武 (兵庫県立公害研)
- 230 松村千里、鶴川正寛、藤森一男、中野武、高橋玄太<sup>1)</sup>、松本めぐみ<sup>1)</sup>、広田茂雄<sup>1)</sup> (兵庫県立公害研、<sup>1)</sup>ひょうご環境創造協会)
- 臭素化ダイオキシン類の分析法検討 - その1 : 高分解能GCMS分析における最適条件の検討
- 有機物連用条件下の稲・麦二毛作体系におけるダイオキシン類濃度
- 製茶過程における茶葉中のダイオキシン類の挙動
- 松山平野におけるダイオキシン類の環境動態
- 松山平野におけるダイオキシン類汚染の歴史的推移
- 森林土壌におけるダイオキシン類の挙動と汚染評価
- カンボジアの都市ゴミ集積場におけるダイオキシン類の土壌汚染
- 土壌中ダイオキシン類の非加熱分解
- ホーランドイト系化合物を用いたトリクロロエチレンの光触媒分解反応
- 大気環境中のダイオキシン長期モニタリング手法の検討
- 大気中POPs分析法の検討

#### 有機汚染物質・農業等

- 231 奥川光治、野坂広恵、庄田麻衣子、宮本希、下原ひとみ (富山県立大・短大部)
- 232 佐々木秀輝、米久保淳、金井みち子、鳥場陽<sup>1)</sup>、木津良一<sup>1)</sup>、早川和一<sup>1)</sup> (日本ウォーターズ株、<sup>1)</sup>金沢大・環)
- 233 星野邦広、今中努志、藤井修二<sup>1)</sup>、鍵直樹<sup>1)</sup>、田村一<sup>2)</sup> (ジーエルサイエンス株、<sup>1)</sup>東京工大、<sup>2)</sup>株テクニカ)
- 234 広田健、仁科幸法、山本学 (パブコック日立株)
- 235 臼倉浩一、世古民雄、恩田宣彦 (株)パーキンエルマー・ジャパン)
- 236 伊藤裕康、永野公代<sup>1)</sup>、守川緑<sup>1)</sup>、林順子<sup>1)</sup> (国環研、<sup>1)</sup>環境研究センター)
- 237 川村秀久<sup>1)2)</sup>、中嶋雅孝<sup>1)</sup>、田脇紳次<sup>1)</sup>、松岡信明<sup>1)4)</sup>、長野隆義<sup>3)</sup>、石田知行<sup>4)</sup>、坂本典子<sup>4)</sup>、有馬立身<sup>4)</sup>、稲垣八穂広<sup>4)</sup>、出光一哉<sup>4)</sup>、古屋廣高<sup>4)</sup> (<sup>1)</sup>九州環境管理協会、<sup>2)</sup>九州大院・理、<sup>3)</sup>九電総研、<sup>4)</sup>九州大)
- 238 森康明、梅田麻衣<sup>1)</sup>、後藤純雄<sup>2)</sup>、村上和雄<sup>1)</sup>、小野寺祐夫<sup>3)</sup> (神奈川県衛生研、<sup>1)</sup>東京家政大、<sup>2)</sup>国環研、<sup>3)</sup>東京理科大・薬)
- 239 川田邦明、田辺顕子、冢合浩明、茨木剛、北嶋永一 (新潟県保健環境科学研)
- 240 山口之彦、福島実、石坂聡章<sup>1)</sup>、園部治之<sup>1)</sup> (大阪市環境科学研、<sup>1)</sup>甲南大・理)
- 241 脇田慎一、呉暁玲、黒澤茂、福士恵一<sup>1)</sup>、竹田さほり (産業技術総合研究所、<sup>1)</sup>神戸商船大)
- 242 江原靖、坂本和彦<sup>1)</sup> (埼玉県警科捜研、<sup>1)</sup>埼玉大院・理工)
- 243 大野律子、行谷義治<sup>1)</sup>、小川祐子<sup>1)</sup>、滝埜昌彦<sup>2)</sup>、篠田晶子<sup>3)</sup>、鈴木廣志<sup>3)</sup> (昭光通商、<sup>1)</sup>日本環境、<sup>2)</sup>横河アナリティカルシステムズ、<sup>3)</sup>昭和電工)
- 244 栗山清治、太田誠一、古庄義明<sup>1)</sup>、小林貴司<sup>1)</sup> (住友スリーエム株、<sup>1)</sup>ジーエルサイエンス)
- 屋根流出雨水に含まれる多環芳香族炭化水素の懸濁態と溶解態への分配
- LC/MSによる水酸化Benzo [a] pyreneの一斉分析
- 現場での建材から発生するガス測定用チャンバーステムの検討と評価
- SAW/GC(表面弾性波検出/ガスクロ)による室内空気汚染物質の迅速分析
- パッシブサンプリング法による室内汚染分析の検討
- 排水処理水中のVOCの挙動について
- 夏季の博多湾で採取した懸濁態および堆積有機物の炭素同位体比
- 高周波還元装置による水道水中の変異原物質の軽減化
- 底質試料中の環状炭化水素類の定量
- フェノール類の多成分分析法の検討
- 環境モニタリング用マイクロ電気泳動チップ( ) : 環境水中の溶解有機物質の迅速キャラクタリゼーション
- 大気中に暴露した不飽和カルボン酸含有試料の経時変化に関する検討
- ノニルフェノキシカルボン酸の分析法開発
- ディスク型固相によるイオン性および高極性有機化合物の抽出

- 245 中川友夫、菅谷なえ子、桜井克巳、恩田宣彦<sup>1)</sup>、森田昌敏<sup>2)</sup> (横浜市衛生研、<sup>1)</sup>株パーキンエルマーージャパン、<sup>2)</sup>国環研) ヘッドスペースGC/MSを用いた食品中のアルデヒド類の分析( )
- 246 山口良隆、田口昇、山之内博、柴田俊明、樋富和夫、山岸進 (船舶技術研) 実海域でのリアルタイムオイル成分分析手法の研究
- 247 大浦健、雨谷敬史、杉山智彦、房家正博<sup>1)</sup>、村上篤司<sup>2)</sup>、松下秀鶴<sup>2)</sup> (静岡県立大、<sup>1)</sup>静岡県環境衛生科学研、<sup>2)</sup>富士常葉大) 静岡県清水市における大気汚染実態調査結果(その1) 多環芳香族炭化水素
- 248 雨谷敬史、大浦健、烏蘭参丹<sup>1)</sup>、房家正博<sup>2)</sup>、村上篤司<sup>3)</sup>、松下秀鶴<sup>3)</sup> (静岡県立大、<sup>1)</sup>大連民族学院、<sup>2)</sup>静岡県環境衛生科学研、<sup>3)</sup>富士常葉大) 静岡県清水市における大気汚染実態調査結果(その2) ベンゼン及びその誘導体
- 249 房家正博、篠原英二郎、雨谷敬史<sup>1)</sup>、大浦健<sup>1)</sup>、杉崎充<sup>1)</sup>、村上篤司<sup>2)</sup>、松下秀鶴<sup>2)</sup> (静岡県環境衛生科学研、<sup>1)</sup>静岡県立大、<sup>2)</sup>富士常葉大) 静岡県清水市における大気汚染実態調査結果(その3) アルデヒド及び有機ハロゲン化合物
- 250 田辺顕子、川田邦明、安原昭夫<sup>1)</sup> (新潟県保健環境科学研、<sup>1)</sup>国環研) 廃棄物に含まれる揮発性有機化合物類のスクリーニング(3)
- 251 浅利美鈴、平井康宏、水谷聡、高月紘、酒井伸一<sup>1)</sup> (京都大環境保全センター、<sup>1)</sup>国環研) 廃棄過程にある薬剤処理木材の化学性状と溶出特性
- 252 前田恵美、渡邊泉、久野勝治 (東京農工大・農) 水田除草剤シメトリンが非標的水生植物の生長に及ぼす影響
- 253 滝埜昌彦、代島茂樹、山口憲治、中原武利<sup>1)</sup> (横河アナリティカルシステムズ(株)、<sup>1)</sup>大阪府立大) In-tube SPME/LC/MSによる河川水中の除草剤の分析
- 254 大津和久、遠藤正造 (農業環境技術研) セスジユスリカ(Chironomus yoshimatsui)に対するトリアジン系除草剤の生物濃縮試験法
- 255 岡裕三、篠崎由紀、仲井哲也、宇都宮一枝、松浦榮美 (愛媛県立衛生環境研) 愛媛県におけるゴルフ場排水からの農薬検出状況
- 256 沖田智、石井善昭、尹順子 (株環境管理センター) 都市域における環境水中のカルベンダジムとチアベンダゾールの濃度
- 257 小原裕三、石井康雄、殷熙洙、石原悟 (農業環境技術研究所) 茨城県下園芸作地域における大気中土壌くん蒸剤濃度の測定
- 258 藤森一男、松村千里、鶴川正寛、中野武 (兵庫県立公害研) 環境水質中のHCH、クロルデン異性体分布

## 分析法・その他

- 259 野口政明、田中敏之<sup>1)</sup>、前田恒昭<sup>2)</sup> (テクノインターナショナル、<sup>1)</sup>資源研、<sup>2)</sup>東亜ディーケーケー) 接触燃焼式検出器を備えたポータブルガスクロによる環境分析
- 260 宮原裕一、竹内陽子、小野雅司、遠山千春 (国環研) 毛糸を用いた大気モニタリングに関する研究
- 261 今中努志、星野邦広 (ジーエルサイエンス(株)) Disk-TDを用いた大気中の粒子状物質中の有機化合物の測定法の検討
- 262 今中努志、星野邦広 (ジーエルサイエンス(株)) Disk-TDを用いた大気中のフタル酸エステル類の高感度測定法の検討
- 263 長谷川敦子、小沢秀明<sup>1)</sup>、薩摩林光<sup>1)</sup>、寺澤潤一<sup>1)</sup>、野溝春子<sup>1)</sup>、川田邦明<sup>2)</sup>、田辺顕子<sup>2)</sup>、家合浩明<sup>2)</sup>、上堀美智子<sup>3)</sup>、今村清<sup>3)</sup>、奥村為男<sup>3)</sup>、古武家善成<sup>4)</sup>、中野武<sup>4)</sup>、剣持堅志<sup>5)</sup>、浦木陽子<sup>6)</sup>、森脇洋<sup>7)</sup>、山口之彦<sup>7)</sup>、福島実<sup>7)</sup>、張野宏也<sup>7)</sup>、先山孝則<sup>7)</sup>、花田喜文<sup>8)</sup>、近藤秀治<sup>9)</sup>、鈴木茂<sup>10)</sup> (神奈川県環科セ、<sup>1)</sup>長野県衛公研、<sup>2)</sup>新潟県保環研、<sup>3)</sup>大阪府公害監視セ、<sup>4)</sup>兵庫県立公害研、<sup>5)</sup>岡山県環保研、<sup>6)</sup>川崎市公害研、<sup>7)</sup>大阪市環科研、<sup>8)</sup>北九州市環科研、<sup>9)</sup>道環科研、<sup>10)</sup>川崎市) LC/MSによる化学物質分析法の基礎的検討(9)
- 264 長谷川敦子、小沢秀明<sup>1)</sup>、薩摩林光<sup>1)</sup>、寺澤潤一<sup>1)</sup>、野溝春子<sup>1)</sup>、川田邦明<sup>2)</sup>、田辺顕子<sup>2)</sup>、家合浩明<sup>2)</sup>、上堀美智子<sup>3)</sup>、今村清<sup>3)</sup>、奥村為男<sup>3)</sup>、古武家善成<sup>4)</sup>、中野武<sup>4)</sup>、剣持堅志<sup>5)</sup>、浦木陽子<sup>6)</sup>、森脇洋<sup>7)</sup>、山口之彦<sup>7)</sup>、福島実<sup>7)</sup>、張野宏也<sup>7)</sup>、先山孝則<sup>7)</sup>、花田喜文<sup>8)</sup>、近藤秀治<sup>9)</sup>、鈴木茂<sup>10)</sup> (神奈川県環科セ、<sup>1)</sup>長野県衛公研、<sup>2)</sup>新潟県保環研、<sup>3)</sup>大阪府公害監視セ、<sup>4)</sup>兵庫県立公害研、<sup>5)</sup>岡山県環保研、<sup>6)</sup>川崎市公害研、<sup>7)</sup>大阪市環科研、<sup>8)</sup>北九州市環科研、<sup>9)</sup>道環科研、<sup>10)</sup>川崎市) LC/MSによる化学物質分析法の基礎的検討(10)

265	長谷川敦子、小沢秀明 <sup>1)</sup> 、薩摩林光 <sup>1)</sup> 、寺澤潤一 <sup>1)</sup> 、野溝春子 <sup>1)</sup> 、川田邦明 <sup>2)</sup> 、田辺顕子 <sup>2)</sup> 、家合浩明 <sup>2)</sup> 、上堀美智子 <sup>3)</sup> 、今村清 <sup>3)</sup> 、奥村為男 <sup>3)</sup> 、古武家善成 <sup>4)</sup> 、中野武 <sup>4)</sup> 、 劔持堅志 <sup>5)</sup> 、浦木陽子 <sup>6)</sup> 、森脇洋 <sup>7)</sup> 、山口之彦 <sup>7)</sup> 、福島実 <sup>7)</sup> 、張野宏也 <sup>7)</sup> 、先山孝則 <sup>7)</sup> 、花田喜文 <sup>8)</sup> 、近藤秀治 <sup>9)</sup> 、鈴木茂 <sup>10)</sup> (神奈川環境科セ、 <sup>1)</sup> 長野県衛公研、 <sup>2)</sup> 新潟県保環研、 <sup>3)</sup> 大阪府公害監視セ、 <sup>4)</sup> 兵庫県立公害研、 <sup>5)</sup> 岡山県環保研、 <sup>6)</sup> 川崎市公害研、 <sup>7)</sup> 大阪市環科研、 <sup>8)</sup> 北九州市環科研、 <sup>9)</sup> 道環科研、 <sup>10)</sup> 川崎市)	LC/MSによる化学物質分析法の基礎的検討(1 1)
266	桐原直俊、木村博幸 <sup>1)</sup> 、尾崎俊雅 <sup>1)</sup> 、北田学文、池畑隆 <sup>1)</sup> 、前野勝樹、鈴木康夫 (株)アイディエックス・テクノロジーズ、 <sup>1)</sup> 茨城大・工)	オンサイト・実時間超高感度超微量分析装置(RIMMPA)の開発・ - 多面鏡の効果 -
267	北田学文、木村博幸 <sup>1)</sup> 、尾崎俊雅 <sup>1)</sup> 、桐原直俊、池畑隆 <sup>1)</sup> 、前野勝樹、鈴木康夫 (株)アイディエックス・テクノロジーズ、 <sup>1)</sup> 茨城大・工)	オンサイト・実時間超高感度超微量分析装置(RIMMPA)の開発・ - ガス冷却効果 -
268	尾崎俊雅、木村博幸、桐原直俊 <sup>1)</sup> 、北田学文 <sup>1)</sup> 、池畑隆、前野勝樹 <sup>1)</sup> 、鈴木康夫 <sup>1)</sup> (茨城大・工、 <sup>1)</sup> 株)アイディエックス・テクノロジーズ)	オンサイト・実時間超高感度超微量分析装置(RIMMPA)の開発・ - ガス希釈・導入装置の概要 -
269	白木英行、大村正史、丹羽敏博、安住純一、小林久子、本多秀夫、倉野義裕、前田寛蔵 (富士レビオ株)	全自動化学発光酵素免疫測定システム：ルミパルスフォルテによるビスフェノールA測定系の開発
270	市浦英明、北岡卓也、田中浩雄 (九州大院・生資環)	抄紙システムにより調製した酸化チタン・ゼオライト複合シートの内環境汚染物質除去機能
271	辻清美、上村仁、深瀬志穂美 <sup>1)</sup> 、村上和雄 <sup>1)</sup> 、太田朱美 <sup>2)</sup> 、原田健一 <sup>2)</sup> (神奈川県衛生研、 <sup>1)</sup> 東京家政大、 <sup>2)</sup> 名城大・薬)	微生物によるラン藻毒microcystinの分解と溶藻
272	佐野友春、井上祐子、彼谷邦光 (国環研)	藍藻Microcystis aeruginosaの有毒株(NIES-90)が生産するミクロシスチン類の構造
273	世古民雄、白倉浩一、恩田宣彦 (株)パーキンエルマー・ジャパン)	PreVent技法を活用した高効率なGC/MS分析
274	王効挙、加藤忠司 <sup>1)</sup> (埼玉環境科学国際センター、 <sup>1)</sup> 農水省・野菜茶業試験場)	Soil Acidification and Water Contamination induced by Tea Cultivation
275	高木敬彦、小池啓友、加藤行男、遠藤治 <sup>1)</sup> 、杉田和俊 <sup>2)</sup> 、後藤純雄 <sup>3)</sup> 、峯木茂 <sup>4)</sup> 、光崎研一 (麻布大、 <sup>1)</sup> 公衆衛生院、 <sup>2)</sup> JQA、 <sup>3)</sup> 国環研、 <sup>4)</sup> 東京理科大)	児童公園内砂場の表層砂の変異原性について
276	川村秀久 <sup>1)2)</sup> 、福田真博 <sup>1)</sup> 、田脇紳次 <sup>1)</sup> 、松岡信明 <sup>1)3)</sup> 、長野隆義 <sup>4)</sup> ( <sup>1)</sup> 九州環境管理協会、 <sup>2)</sup> 九州大院・理、 <sup>3)</sup> 九州大院・工、 <sup>4)</sup> 九電総研)	樹木年輪の炭素同位体比 - 大気汚染のプロープとしての可能性について -
277	松村徹、宮下良二 <sup>1)</sup> 、深海稔、倉本健一、森田昌敏 <sup>2)</sup> 、伊藤裕康 <sup>2)</sup> (国土環境株・環境創造研、 <sup>1)</sup> 国土環境株・環境情報研、 <sup>2)</sup> 国環研)	化合物組成によるダイオキシン類測定分析結果の精度管理
278	増崎優子、倉本健一、関好恵、増田修一、松村徹、深海稔、森田昌敏 <sup>1)</sup> 、伊藤裕康 <sup>1)</sup> (国土環境株・環境創造研、 <sup>1)</sup> 国環研)	市販PCB標準溶液の濃度相互比較の結果
279	中野武 (兵庫県立公害研)	DB5MSによる低塩素ダイオキシン異性体の分析
280	中野武、松村千里、鶴川正寛、藤森一男 (兵庫県立公害研)	DB5MSによるPCB/PCN異性体分析
281	中野武、松村千里、角谷直哉 <sup>1)</sup> 、山本浩司 <sup>1)</sup> 、福島実 <sup>1)</sup> (兵庫県立公害研、 <sup>1)</sup> 大阪市環境科学研)	PCB異性体3,3'-ジクロロピフェニル(#11) 起源と分布
282	角谷直哉、山本浩司、福島実、松村千里 <sup>1)</sup> 、中野武 <sup>1)</sup> (大阪市環科研、 <sup>1)</sup> 兵庫県立公害研)	環境中でのPCB異性体3,3'-ジクロロピフェニル(#11)の挙動
283	森口祐三、吉岡昌徳 (兵庫県立公害研)	吸水性樹脂加工紙を用いた蛍光X線分析による廃棄物分析
284	松村千里、鶴川正寛、藤森一男、中野武 (兵庫県立公害研)	環境中臭素化難燃剤の分布 1 : 臭素化ジフェニルエーテルの分析法
285	松村千里、鶴川正寛、藤森一男、中野武 (兵庫県立公害研)	室内大気中PCBのモニタリング手法
286	山本公平、鹿谷光一、大島辰之、寺澤真二、生田啓一、森一生、谷口貴子、松村千里 <sup>1)</sup> 、中野武 <sup>1)</sup> ((社)日本油料検定協会 総合分析センター、 <sup>1)</sup> 兵庫県立公害研)	底質中の難燃剤(PBBs、PBDEs)分析法の検討

- 287 亀田洋、太田壯一<sup>1)</sup>、先山孝則<sup>2)</sup>、桜井健郎<sup>3)</sup>、鈴木規之<sup>3)</sup>、中野武<sup>4)</sup>、橋本俊次<sup>3)</sup>、松枝隆彦<sup>5)</sup>、松田宗明<sup>6)</sup>、渡辺功<sup>7)</sup>、興嶺清志、根津豊彦 (日本環境衛生センター、<sup>1)</sup>摂南大・薬、<sup>2)</sup>大阪市環科研、<sup>3)</sup>国環研、<sup>4)</sup>兵庫県公害研、<sup>5)</sup>福岡県保健研、<sup>6)</sup>愛媛大・農、<sup>7)</sup>大阪府公衛研)
- 288 伊藤裕康、橋本俊次、宇加地幸、森田昌敏 (国環研)
- 289 橋本俊次、太田壯一<sup>1)</sup>、先山孝則<sup>2)</sup>、桜井健郎、鈴木規之、中野武<sup>3)</sup>、松枝隆彦<sup>4)</sup>、松田宗明<sup>5)</sup>、渡辺功<sup>6)</sup>、亀田洋<sup>7)</sup> (国環研、<sup>1)</sup>摂南大・薬、<sup>2)</sup>大阪市環科研、<sup>3)</sup>兵庫県公害研、<sup>4)</sup>福岡県保健研、<sup>5)</sup>愛媛大・農、<sup>6)</sup>大阪府公衛研、<sup>7)</sup>日本環境衛生センター)
- ダイオキシン類特異データ検索システムについて
- 環境標準試料の作製について
- ダイオキシン類分析の精度管理におけるデータ評価